

工学研究科

研究科概要

工学研究科

学部教育で培われた持続可能な社会に向けた工学の知識と技術を基盤にして、現代の複雑化する諸問題の本質を明らかにし、未来を切り拓く構想力とデザイン力を身に付け、人間社会の発展に寄与する高度専門職業人および研究者を育成します。

数理工学専攻

[修士課程]

数理モデルの構築とその解析を柱とする数理工学の専門能力を身に付け、工学の諸問題のみならず自然現象、社会現象に対してその本質を見抜き、理解し、問題解決に役立てることができる高度専門職業人及び研究者を育成します。

[博士後期課程]

数理モデルの構築とその解析を柱とする数理工学の高度な専門能力を身につけ、工学の諸問題のみならず自然現象、社会現象における現実課題に対して独創的かつ自立した研究を行うことで、産業の発展、技術革新及び持続可能な社会の構築に貢献する研究者を育成します。

建築デザイン専攻

[修士課程]

建築学の体系的な知を基盤に、建築デザインの創発的な実践力を身に付け、人間が構築する環境の諸課題に取り組み、人間社会の発展を支え未来を切り拓く構想力と実行力を備えた高度専門職業人を育成します。

取得可能学位

修士（工学）・博士（工学）

指導計画

修士課程

審査種別

学位論文（修士）

1年次

4月（入学）

指導教員の確認（原則、希望する指導教員への出願前の連絡をもとに、面接の上、指導教員を決定）以後、指導教員による研究計画書に対する指導を行う。

4月中旬～5月上旬

指導教員・題目届の提出（MUSCAT通知） 学生→指導教員へ提出

5月上旬～2月中旬

研究計画の実施に際して必要な指導を行う。

～2月下旬

公聴会への出席

2年次

4月中旬～5月上旬

指導教員・題目届の提出（MUSCAT通知） 学生→指導教員へ提出

11月～12月

学位関係様式（審査願・要旨）の確認（MUSCAT通知）→10月の研究科委員会

主査・副査の決定（研究科委員会）→12月の研究科委員会

1月

学位（修士）論文の提出

～2月中旬

最終試験

～2月下旬

公聴会

| | | |
|---------------|-----------|--|
| | 3月 | 修了判定（研究科委員会） |
| | 3月（修了式） | 学位記交付 |
| 博士後期課程 | | |
| | 審査種別 | 学位論文（博士） |
| 1,2年次 | 4月（入学） | 指導教員の確認（原則、希望する指導教員への出願前の連絡をもとに、面接の上、指導教員を決定）以後、指導教員による研究計画書に対する指導を行う。 |
| | 4月中旬～5月上旬 | 指導教員・研究課題及び研究計画書の提出（MUSCAT 通知） 学生→指導教員へ提出 |
| | 5月上旬～2月中旬 | 研究計画の実施に際して、年次に応じて必要な指導を行う。 |
| | ～2月下旬 | 公聴会への出席 |
| 3年次 | 5月 | 学位論文提出届の提出（MUSCAT 通知） |
| | 7月 | 学位論文提出資格審査願の提出（MUSCAT 通知） |
| | 8月 | 学位論文提出資格審査 学位関係様式（審査願・要旨）の確認（MUSCAT 通知） |
| | 10月 | 学位論文の提出 主査・副査の決定（研究科委員会） |
| | 12月 | 最終試験 |
| | ～2月下旬 | 口頭試問・公聴会 |
| | 3月 | 修了判定（研究科委員会） |
| | 3月（修了式） | 学位記交付 |